

2 年次前期・必修

1 単位・15 時間

【概要・目的】

本科目は、保健看護の対象である人の健康の段階、発達段階に特徴づけられる対象者のニーズに応じた看護実践能力の基盤となる基礎的知識を学ぶことを目標とする。

成人期にある人の健康障害について理解し、健康障害に応じた看護の特徴と看護の実践に必要な看護の主要概念・理論を理解する。

【到達目標】

- 1) 成人期にある人の健康障害と、健康障害に応じた看護の特徴を理解する。
 - 2) 成人期にある人の身体的・心理的・社会的側面を理解し、様々な健康障害にある人および家族の特徴をとらえ、成人期にある人の必要とされる看護援助、看護理論について理解する。
 - 3) 多様で複雑な生活を送る人が多い成人期にある人が、病いととも生きるための看護方法について理解する。
-

【内容・スケジュール】

- 1) 成人期にある人の健康障害と、健康障害に応じた看護の特徴を理解する。
 - 2) 成人期にある人の特徴を踏まえ、様々な健康障害にある成人期の人に必要な看護の概念や理論について理解する。
 - 3) ~ 5) 慢性的な経過をたどる健康障害を有する人の看護実践に必要な看護の概念や理論について理解する。
 - ・「慢性性」や「慢性看護」の概念の理解
 - ・受容過程、セルフケア不足理論、病みの軌跡理論、自己効力理論、エンパワメント、適応などの概念・理論
 - ・看護に必要な主要概念・理論を看護実践への活用方法
 - 6) ~ 8) 健康状態が急激に変化し、急性の状態にある人の看護実践に必要な看護の概念や理論について理解する。
 - ・急性期にある人の特徴
 - ・急性期にある人の看護について
 - ・ストレスコーピング理論、危機理論、等の概念・理論
 - ・看護に必要な主要概念・理論を看護実践への活用方法
-

【評価】

筆記試験 90%および授業参加状況 10%

【教科書】

- ・林直子監修 : 成人看護学 成人看護学概論 改訂第3版 南江堂
 - ・鈴木久美編集 : 成人看護学 慢性期看護 改訂第3版 南江堂
-

【推薦参考図書】

- ・鈴木志津枝編集 慢性期看護論 第3版 ヌーヴェルヒロカワ
- ・安酸史子編集 成人看護学(1) 成人看護学概論 第4版 MCメディカ出版
他、随時紹介します。